

令和3年2月12日

東員町長
水谷俊郎様

東員町議会議長
水谷 喜和

新型コロナウイルス対策に関する要望書

新型コロナウイルスの感染者が日本で初めて確認されてから約1年が過ぎました。

全国で感染者は増加し予断を許さない状況にあります。

新型コロナウイルス緊急事態宣言が11都府県で発令されて延長となりました。

三重県では、独自の緊急警戒宣言を延長しました。

このような中、新型コロナウイルス感染への収束の鍵となることが期待されるワクチン接種の事前準備が進められています。

コロナの脅威から経済と生活の再建に向けて「だれもが安心して暮らすことができる社会」を築くためには、感染拡大と重症化を防ぐとともにワクチン接種を円滑に実施できる体制を整える必要があります。

新型コロナウイルス感染から町民の生命と暮らしを守り、東員町の未来を守るため、下記の事項を要望します。

記

- 1 自宅療養者等の症状悪化を早期に把握できるよう、県と連携して貸出用パルスオキシメーターの配備を進めること。
- 2 ワクチン接種事業の円滑な推進に向けて、医師会等と連携して医師・看護師等必要な人材や注射器等必要な機材の確保を図ること。
- 3 ワクチン接種会場の選定にあたって、高齢者や障がい者等が接種しやすい環境となるよう配慮すること。
- 4 ワクチンの有効性や副反応等について、積極的な情報提供に努めること。
- 5 会場への移動が困難な高齢者や障がい者等に対して施設等への巡回接種などの方策を検討すること。
- 6 ワクチン接種に関する事項や接種後の体調変化等、町民の不安や疑問に対応できる相談窓口を確保すること。